

# 川のインストラクター養成講座 in 静岡 (H22第2回)

(事務局：しずおか流域ネットワーク：<http://www.ryuikinet.gr.jp/shizuoka/main.htm>)

静岡での“川のインストラクター養成講座”は、21単位の講座を年間4回に分けて行っています。今回は、平成22年度の第2回“川で安全に遊ぶためには・・・”についての講義・実習を紹介します。**「養成講座 in 静岡」では、特に“安全管理”に重点を置いて、講座の設定をしています。**

○日時：平成22年9月4日（土）9：30～17：00

○場所：静岡市番町市民活動センター（静岡市葵区）

○参加人員：9名（+スタッフ3名、講師2名、計14名）

○講座内容：（ ）内は単位数

第2回は、「予想される危険とは？」により危険予知トレーニングを行い、その次に「予想される危険を回避するには？」を皆で考え、更に、「事故が起きてしまったら！」を実習しました。

- ・危険予知トレーニング(0.5)：課題に対して、**予想される危険とは？**  
(2班に分かれグループワーク、KJ法)
- ・危険回避トレーニング(0.5)：**予想される危険を回避するには？**（クロスロード法）
- ・リーダーの法的責任(1)：判例に基づく法的責任について  
(**浅野弁護士を講師に迎え、インストラクターとしての責任について講義及び質疑**)
- ・救急救命法(2)：三角巾を使った応急手当・救急救命法  
(**日本赤十字から原さんを講師に迎え、事故が起きてしまった場合の対応を実習**)



(予想される危険とは？：グループワーク発表)



(危険を回避するには：クロスロード法 AorB)



(リーダーの法的責任（講義）：浅野講師)



(救急救命実習,三角巾応急手当：担当原講師)



(救急救命実習：人形を使った人工呼吸実習)



(講義終了して全員集合！楽しい1日でした)